＜京都産業学センター・共同研究プロジェクト紹介＞

地域産業政策研究

龍谷大学経営学部教授
重本　直利

（1）

地域産業政策研究は、地域の企業・産業活動だけではなく、生産・流通・消費・廃棄などの総合性の視点からの分析が求められています。また、政策主体をどのように捉えるかが重要であり、地方自治体および地域住民を中心とした政策主体の位置づけが課題となります。本共同研究プロジェクトは、産業論的視点と地域論的視点の総合化・体系化を目的としています。具体的には、国内の各地域の産業政策およびアメリカ、イギリス、フランス、ドイツなどの欧米そして韓国などの東アジアの地域産業政策を、これまでの豊富な文献・資料を用いて検討したいと考えています。また、研究方法は、地域社会経営からのアプローチ、地域企業経営からのアプローチ、地域行政経営および政府系地域経営からのアプローチの３つの視点です。これら３つの視点を総合して地域産業政策のあり方（一般論）および京都における地域産業政策のあり方（特殊論）を明らかにしていきたいと思います。

今後は、これらをふまえて地域産業政策の過去・現在・未来について考察し、21世紀における新たな地域産業政策のあり方を明らかにしたいと思います。2015年４月にこうした視点から地域産業政策の総合化・体系化に資する共同研究として本プロジェクトは出発しました。初年度でもあり、これらの課題のほんの一部しか共同研究は進んでいませんが、その成果物として『地域産業政策研究』（以下参照）を発行することで、今後の共同研究プロジェクトのステップにしたいと思います。ご関心のある方は是非ご参加ください。また、この準備段階の一つとして地域産業政策に関するこれまでの主要な文献研究資料（第一次版）を別冊として発行しました。

（2）

2015年度の主な活動は以下のとおりです。

第１回プロジェクト打ち合わせ会合（2015 年 4 月 27 日）

「地域産業政策論」関連の文献の検討、「地域産業政策」関連の資料をとりあげ、その内容に関する若干の検討を行った。これまでの主要文献・資料の研究と共同研究者それぞれの役割分担における独自の方法（アプローチ）に基づく研究の２つを基本として本年度の共同研究を進めることになった。

第２回プロジェクト打ち合わせ会合（2015 年 5 月 22 日）

研究報告「京都の金融動向」（杉村樹可氏）、特に地域社会政策の面からの検討を行った。

第１回プロジェクト共同研究会（2015 年 7 月 6 日）

１）研究報告「地域産業政策における社会的企業の位置と役割」（三宅正伸氏）

２）文献・資料の収集活動は以下の方向で行うことになった。

・日本における地域産業政策関連資料（京都市・府、金沢市・石川県を含む）。

・大学紀要所収関連論文（全国の地域政策学部・学科、首都大学東京・都市政策コース、高知大学地域協働学部など）。

・学会誌（日本地域政策学会、社会政策学会、公共政策学会など）。

・関連著書と文献（雑誌を含む、例えば『住民と自治』、『都市政策』など）。

・イタリア、ドイツおよび韓国の関連資料等。

第２回プロジェクト共同研究会（2015 年 10 月 2 日）

研究報告「産業政策と京都経済」（杉村樹可氏）

第３回プロジェクト共同研究会（2015 年 12 月 4 日）

研究報告「縮小都市と京都経済巨大ポンプ説」（杉村樹可氏）

第４回プロジェクト共同研究会（2015 年 12 月 21 日）

１）研究報告「地域産業政策を考える視点と方法」（白須正氏）

２）本プロジェクトの成果報告書として『地域産業政策研究』のタイトルで編集・発行する。

第５回プロジェクト共同研究会（2016 年 2 月 26 日）

１）研究報告「『京都の産業と産業政策』（2012 年度大学院講義録）のコ

メンタリー」（重本直利）

2）本プロジェクトの成果報告書『地域産業政策研究』についての検討。

第6回プロジェクト共同研究会（2016年2月27日）

1）研究報告「大分・別府における地域産業政策と地域産業の実態」中道眞氏（別府大学国際経営学部准教授）

＜報告概要＞

大分県のNPOと企業の連携に関するアンケート調査とNPO法人ハットウ・オンパク（別府）の企業との協働・連携を中心に、別府および大分県全体の地域産業を俯瞰する。

2）2016年度の本プロジェクトの研究計画についての検討。

（3）

2015年度地域産業政策研究プロジェクト報告書『地域産業政策研究』（2016年3月発行）の内容は以下のとおりです（種別、テーマ、執筆者）。

＜研究報告＞

1．京都経済巨大ポンプ説―産業政策が京都に及ぼした影響―（杉村樹可）

2．ランニング・コメンタリー『京都の産業と産業政策』（重本直利）

＜研究ノート＞

1．地域産業政策を考える視点と方法（白須正）

2．地域産業政策における社会的企業の位置と役割（三宅正伸）

＜文献研究＞

1．コメンタリー『新・京都産業政策プロジェクトに係る中小企業調査報告書』（重本直利）

2．玉野井芳郎『地域主義の思想』（重本直利）

＜研究会活動報告＞

2015年度地域産業政策研究プロジェクト活動報告（重本直利）

＜『地域産業政策研究』別冊内部研究資料＞

「地域産業政策関連文献調査＜第一次版＞」（山田博之・プロジェクト研究補助員）

以上